

## 第 222 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

- 期 日** 2009 年 6 月 23 日 (火) 13 時～17 時 50 分
- 会 場** 株式会社島津製作所東京支社 [東京都千代田区神田錦町 1-3,  
電話 03-3219-5609, 交通: JR 神田駅西口, 地下鉄淡路町・小川町 B7 出口,  
<http://www.shimadzu.co.jp/aboutus/company/access/tokyo.html>]
- 開催趣旨** 食品および薬品分野のみならず、化学および工業分野においても HPLC および LC/MS の適用範囲が拡大しつつあり、無くてはならない分析方法となっています。化学および工業分野においても多種多様な分析困難なサンプルを抱えており、日々 HPLC、LC/MS を屈指し分析しているのが現状です。「化学と工業」をテーマにすることで、この分野に関連する方々にお集まりいただき、様々な液体クロマトグラフィーの展開をご講演いただきます。
- 講演主題** 化学と工業における HPLC および LC/MS の展開
- 講 演**
- 講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00～13:05) (株)ジャパンエナジー) 松崎幸範
1. 微量試料導入系が切り開く LC-ICP-MS の新展開 (13:05～13:35)  
(独)産業技術総合研究所) 稲垣和三
  2. リサイクル工業における、資材・触媒等からのレアメタル回収 (13:35～14:05)  
(ジーエルサイエンス(株) 古庄義明
  3. 非鉄金属製錬における HPLC の利用 (14:05～14:35)  
(日鉱金属(株) 庵下高宏
  4. 工業用ポリマー材料の SEC 分析 (14:35～15:05)  
(株)東ソー分析センター) 香川信之
- 休憩 (15:05～15:20)
5. 石油製品の HPLC 分析 (15:20～15:50)  
(株)ジャパンエナジー分析センター) 木村一彦
  6. 高分解能 LC/MS データへの多変量解析の活用 (15:50～16:20)  
(日産化学工業(株) 小澤智行
  7. 化学工業分野における IC-TOFMS の利用 (16:20～16:50)  
(日本電子(株) 田中和子
  8. SEC-MALDI 法による高分子材料中の微量成分分析 (16:50～17:20)  
(株)島津製作所) 中島宏樹
  9. 総括: 化学工業における HPLC の活用 (17:20～17:50)  
(東京理科大学薬学部) 中村 洋
- 参加費** LC 研究懇談会会員: 1,000 円, 協賛学会会員 (日本分析化学会含む): 3,000 円・その他: 4,000 円, 学生: 500 円 (参加費は当日申し受けます)
- 情報交換会** 講演終了後、講師を囲んで意見交換会を開催します。詳細は本会 Web サイトでご案内します。 (<http://www.jsac.or.jp/group/lc.html>)
- 申込方法** 参加希望者は、同封の参加申込書にご記入の上 FAX または同内容を E メールよりお申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください (定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。
- 申込先** 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号  
(社) 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会  
[電話: 03-3490-3351, FAX: 03-3490-3572, E-mail: hm\_tanaka@jsac.or.jp]